

方言	標準語	方言	標準語
【 あ 】		【 う 】	
あいや、あつてま!	あら、まあ!	う〜づらにつか	大変憎い
あせがる	急ぐ	うしてろ	捨てろ
あっちゃん	あちらに、むこうに	うったち	いでたち、別:私たち(女性)
あんじょん	けれども、それでも	(水を)うめる	(水を)うすめる
あんば〜	さよなら		
あつか	明るい	【 え 】	
あつたか	熱い	えすか〜	こわい、恐ろしい
あぎゃん	あんなに	えっとなか	あまりない
あつたらか	もったいない	えんち	自分の家
あんびゃのよか	具合がよい		
あいば〜	それでは	【 お 】	
あいば	あれを	おいげ	俺の家
あいが	あれが、あの人が	おいどんが	俺達が、自分達が
あすけ	あそこに	おおきん	ありがとう
		おめく	叫ぶ、わめく
【 い 】		おられん	居られない、居ない
いいをする	結をする、共同作業	おつちやけた	落ちた
いお	魚	おろいか	粗末な、良くない
いが	赤ちゃん	おおどか、おおどぼす	乱暴者
いけどき	休み時間、休みの茶菓子	おどみや	俺達は
いだる	煮える	おき	炭火
いなう	担う、かつぐ		
いなまき	物を干す「むしろ」		
いん	犬		
いっちょん	ちつとも		
いいつとき	少しの間		
いってみゆう	行ってみよう	【 か 】	
いたてこい	行って来い	かかやん	母さん、妻
いとおとばい	言っているんだ	かたし	樫の木
いんま	今に、後で	がね	蟹(かに)
いっちょ	ひとつ	がらるる	叱られる
いきえん	行けない	がんにゅか	丈夫だ、頑丈だ
いやしか	食いしん坊	かんじん	乞食
		かんまん	かまわない

長崎・彼杵地方の方言

平成22年10月23日

5-2

方言	標準語	方言	標準語
かんげ	髪の毛	【 さ 】	
かずむ	臭いをかぐ	さんか	寒い
からびる	干上がる	さるく	歩いて回る
【 き 】		さびなか	味が薄い
きつか	厳しい、疲れる	さいがっしょ	さよなら
きなっせ	来なさい	さなぼり	田植え終いのお祝い
きばる	働く	【 し 】	
きゃ～なえた	疲れた	しい～きらん	出来ない
【 く 】		しゃ～	おかず
くつど	下さい	じろ	かまど
くちなわ	蛇	じんべん	たまに、めずらしく
くべる	燃やす	じだ	地面
ぐるり	まわり	しゃっち	ぜがひでも
くらすみ	暗闇(くらやみ)	…じよんが	…だけれども
くらすつぞ!	なぐるぞ!	じき	直ぐ
【 け 】		…しゅうで	…しようよ
けつと	毛布	【 す 】	
げさっか	下品な	すずるっ	(水など)あふれる
【 こ 】		すらごと	うそ
こちよぐる	くすぐる	ずんだれ	だらしがない
(…の)ごたる	(…の)ようだ	ずっさがる	ずり落ちる
ごんぼ	ごぼう	すんな	するな
こげん、あぎゃん	こんなに、あんなに	すかん	きらいだ、いやだ
こましゃくれ	ませてる	【 せ 】	
こずく	咳をする	せからしか	やかましい、面倒
こって牛	牝牛	せつなか	きゅうくつである
こすか	ずるい	せんば	しなれば
(わ～が)こんば	(あなたが)来なければ	せぶらかす	からかう

方言	標準語	方言	標準語
【そ】		【と】	
そいじよんが	だけれども、しかし	とぜんなか	淋しい
ぞうたん	冗談	どぎやしこ	どれくらい
そいば	それを	どぎゃんしたと	どうしたんですか
そいけん	それだから	どんく	カエル
そがしこ	それだけ	とごゆる	あばれる
そぎゃん	そんな	どいば	どれを
そびく	引っ張る	どけ～	どこに？
そいぎんた	そうだったら、ではまた		
【た】		【な】	
たきむん	たきぎ	なぶる	さわる
だんじゃなか	それどころではない	なして	どうして、なぜ？
たいかぶる	下痢する	なんばしおつと	何してるの？
だいな	だれですか？	なかよ、なかばい	ないですよ
たつか～	高い、高価	なん～ちゃ	何でも
たくれ	不良者	な～んも	なんにも
		なんなつと	なんなりと
		なぎゆうか	投げようか
		なおす	戻す・かたずける
【ち】		【ぬ】	
ちい～った	少しは	ぬし	あなた、君
ちやびち・ちやぼち	水しぶき・水たまり	ぬすくる	(罪を)ぬりつける
ちんちよか	珍しい、変な	ぬつか	暖かい
		ぬ～だ	飲んだ
【つ】		【ね】	
つっしば	ゆづり葉	ねずむ	つねる
つんのうて	連れだって、一緒に	ねぶたか	眠い
つんたか	冷たい		
づぐっしょ	良く熟れた柿	【の】	
		のぼすつな！	ふざけるな！
【て】			
てご	ざる		
てんげ	手ぬぐい		
でけん	出来ない、駄目		
でんけん	出ないから		

方言	標準語	方言	標準語
【 は 】		【 ほ 】	
はがいか	悔しい	ぼ～ぶら	カボチャ
はってかした	行ってしまった、逃した	ほめく	蒸し暑い
はばしか	激しい	ほんなこて	本当に
はたげる	開く	ほぐる	ほじくる
ばってん、ばって	だが、しかし	ほがす	穴を開ける
はぶてる	すねる	ほつつく	歩き回る
はらかく	腹を立てる、怒る	ぼ～よん	さかな(幼児ことば)
はず～で	はずんで、うきうきして		
【 ひ 】		【 ま 】	
ひだるか	ひもじい、お腹がすいた	まめなか	良く働く
びゃ～ら	薪	まちっと	もう少し
ひゃ～	ハエまたは灰	まっと	もっと
ひらくち	マムシ	まっとつじょん	待ってるけど
ひらがり	昼食(ひるあがり)	まけなっせ	値を下げて下さい
ひして	一日	ましたい	かえって良い
びっしゃぐ	つぶす	まばいか	まぶしい
ひっとずる	出る	まるめんば	丸くしなければ
ひんまがる	曲がる		
びんたぶ	頬(ほほ)	【 み 】	
【 ふ 】		(皮ば)みいて	(皮を)はいで
ぶかげん	病気の不具合	みたむなか	みっともない
ふうけ	馬鹿	みすんな、みせん	見せるな、見せない
ふうかぶり	頬かぶり	みゃ～げ	眉毛(まゆげ)
ふゆなし	怠け者、無精者	【 む 】	
【 へ 】		むこうずら	額(ひたい)
へぐら	(釜の)すす	むげらしか	かわいそうな
へぐらし	仕事で夕方遅くなる	【 め 】	
へんぶ	とんぼ	めんめん	一人ひとり

方言	標準語	方言	標準語
【 も 】 もや～もん もろくって	共同物 集まって、からまって	わやにする  【 ん 】 んにゃ	駄目にする   いや、違う
【 や 】 や～らしか やぐらしか やくちやむな やむんな	可愛らしい うるさい、やかましい 無益な 止めるな		
【 ゆ 】 ゆうなか ゆう～また ゆるり	良くない よくまあ～ いろり		
【 よ 】 よんにゆ よま よまんば よさり よそわしか よかしこ よめご よけ よこざ	たくさん ひも(の一種) 読まなければ 夜 汚い 好きなだけ 嫁さん 溝(みぞ) 炉の正面の座		
【 ら 】 らっきゅう	らっきょう		
【 わ 】 わいが、わ～が わりや わーがと わんどみゃ わる～た	お前が お前は お前のもの お前たちは 笑った		